

第69回交流フロア運営会議（議事概要）

1 日時・場所

平成29年8月2日（水） 18:30～20:00

伊丹市立図書館ことば蔵 1階交流フロア

2 参加者数 19人

3 会議内容

(1) 「第3回タイトルだけグランプリ」－1,000タイトル達成特別佳作賞－（新規）

- ・タイトルだけグランプリの応募数が毎年900件を超えており、1,000件を達成した場合には特別に賞を設けてはどうか。

例) 「タイトル No.1000 賞」 → 1,000 作目の投稿者に授与

「伊丹公論賞」・「運営会議賞」 → 伊丹市民の作品限定で審査

館長賞 → ことば蔵の職員全員による審査 など

- ・応募が1,000件に満たなければ佳作賞はなし。副賞をどうするかについては要検討。

意見

- ・市民の作品が何百件単位で集まる可能性があるが、時間的に大丈夫か。
募集期間終了（今年は9/3）から表彰セレモニー（今年は11/5）までの運営会議で決めるとなると、実質10月の運営会議で決める必要がある。

(2) 「物々交換会 わらしべ長者へ」（新規）

- ・もったいないウィーク・月間（2月）に合わせて物々交換会を開催したい。
- ・各自交換する品物（5万円以下）を持ってきてもらう。「わらしべ長者」のように、一番有意義な交換ができた人を優勝とするわらしべ長者杯を行いたい。
- ・交換の過程が重要。安いものから高いものへ交換したかどうかを審査の全てではない。
- ・審査は、物々交換会に参加していない人が行う。
- ・壊れ物や故障品は不可とする。現金等や食品についても不可。

目的

- ・物があふれている世の中で、家庭に眠っている不用品を活用したい。

意見

- ・人数がそれなりに集まらないとすぐに終わってしまうのではないかと。
- ・事前に掲示板に「こういうものを欲しがっている人がいる」、「こういうものを持ってくる人がいる」という事を書いておけば、持ってきてもらうことができ、参加者も集まるのでは？
- ・ことば蔵でやるのであれば、カエポンの帯のように何かメッセージを書いてもらうと良いのではないかと。

(3) 「こども運営会議」(新規)

- ・小学生を対象に、やりたいことを企画し実施するこども運営会議を開催したい。
- ・10月以降、毎月1回、土日の昼に運営会議の子ども版を開催。司会進行も子どもたちにお願
いし、交流フロアを使ってできるイベントを子どもたちに企画・実施してもらう。
- ・発表会(仮題)を開催し、企画して実践したことを発表してもらう場を設ける。
- ・大人はあくまでサポート。しかし実践に向けて全力でサポートする。

目的

- ・ゼロから新しいものを生み出していく力を身につけて欲しい。
- ・アイデアを発表してそれを実践する力、失敗を恐れず次に繋げる力を身につけて欲しい。

意見

- ・「どうしたら夕方の図書館に人が来ると思う？」というような、テーマを子どもたちに投げか
けてみてはどうか。
- ・子どもだけでなく、親にも響く内容にすれば参加者が増えるのではないか。
- ・子ども向けイベントのときにも告知してはどうか。

(4) 気になる本で話そう

- ・7月28日(金)に「女の子は本当にピンクが好きなのか」を題材に開催し、盛況であった。
次回は11月頃に開催予定。

4 次回の運営会議

平成29年9月6日(水) 18:30～ 伊丹市立図書館ことば蔵1階交流フロア